

すこやか通信



新元号が発表される4月1日には、ドキドキワクワクしたものです。最初は聞きなれなかった「令和」という響きにもだいぶ馴染み、世の中はすっかり受け入れる準備が出来ているように思います。平成という時代が終わる今、この30年間何があったかな・・・と思いを馳せる方も多いでしょう。新聞にも平成の大きな出来事が特集されておりました。何かを思い返す時、つい大きな喜び事や悲しみ事ばかりに気を取られてしまいがちですよね。特に大きな悲しみ事は強く心を支配してしまうものです。また、人間は欲のあまりに不相応な幸福を望んだりもしてしまいます。でも、本当の幸せは、穏やかで、思い出すこともできないような何気ない日常のことを言うのではないかと思います。そしてその日常は、意外と「普通」でもなく「当たり前」でもなかったりするのです。私たちは、一生懸命「普通の日常」を守るために生きています。日常を「当たり前」と呼べるように。平成もたくさんの人がそうやって時代を過ごしてきました。きっと令和も、大きな喜び事、悲しみ事、そして日常がたくさんの人の人生を織り成していくでしょう。これからも入居者様の「日常」を守る為に、職員一同日々大切に過ごしていきたいと思っております。令和もどうぞ宜しくお願い致します。

4 2019 月号



Vol.80

春の足音

すこやか ガーデン



雪解けが早かった今年の札幌。なかなかすんなりと暖かくなれない印象の春ですが、植物はしっかりと春の準備を進めているようです。今年も真っ先にクロッカスが咲き始め、他にも土の中から芽が出ています。春本番が待ち遠しいですね。

当苑に入居されております 様。フラワーアレンジメントを習っておられ、その作品を飾ってくださいと贈呈してくださいました。とっても素敵な仕上がりのお花で、当苑の入り口がとっても華やかになりました！せっかくなので、仲良しのお姉さま方と記念写真をパチリ★お花に負けない素敵な笑顔♪ 様、ありがとうございました♪



入居者様から桜の枝をいただき、花瓶に活けたところなんと一晩で満開に！一足早く苑の中でお花見です♪桜というのは決して派手なお花ではないけれど人の心を和ませる、柔らかい風情をたたえた不思議なお花だなと思います。



防災のお話 /



4月19日にセコムさんに来ていただき、防災のお話を伺いました。皆さん真剣な様子でお話を聞いていました。やはり防災は普段からの備えがあってこそ。勉強になりました。セコムさん、ありがとうございました。



今年は苑内に大きな鯉のぼりが出現いたしました！食堂の中を悠々と泳いでおります・・・屋根より高くはないけれどそれなりに居心地よく泳いでいるのではないのでしょうか？テーブルには春のお花が飾られ、とても華やかです。



3月28日にお誕生会！去年は3月生まれが多かったのですが、今年は大幅に減り2名とちょっぴり少ない人数に・・・。おまけに当苑には現在4月生まれの方はいらっしゃいません。…が、5月誕生の方はなんと6人もいらっしゃいます！こんなちくはぐなバランスも、なんだか面白いものです。



新しい入居者様

様]

長万部町で国鉄機関士の主人を支えています。毛糸・レースなどで編み物をするのが好きです。

様]

生まれも育ちも札幌です。高校で教鞭を取っていました。

いつも川柳を送ってくださるすこやかOBの 様、めでたく4月14日に満100歳のお誕生日を迎えられました。いつもお元気な 様、本当にこちらが元気を頂いております。いつまでも健やかでいてください。



祝 百寿

おじいちゃんのぼやき川柳
寒スズメ
山に帰って
春が来た

5月 HAPPY BIRTHDAY

様 様 様
様 様 様